

～魅力ある地域の宝“棚田”を活かそう！～

令和2年度「信州棚田ネットワークオースタムセミナーin 千曲」実施要領

1 趣 旨

“棚田”は、農村の原風景が今なお残る地域の宝です。しかし、その保全活動には多くの労力を要し、後継者不足など今後の維持に不安を抱えている地域が多くなっています。そこで、県では、棚田保全団体等の情報の共有化を図り、信州の棚田の魅力を効果的に発信し、県内外の棚田ファンを増やすとともに、多様な主体の連携・協力を促進して、棚田の保全と活性化に繋げるため、「信州棚田ネットワーク」を設立しました。

今回、日本の棚田百選「姨捨棚田」における保全団体、行政機関等による地域活性化への取組の事例を参考に、県下の棚田地域全体が活性化されるよう、本セミナーを開催します。

2 開催日時

令和2年（2020年）11月18日（水） 開場 12:00 セミナー 13:00～16:00

3 会 場

千曲市 戸倉創造館 大ホール 千曲市大字戸倉 2305 番地 1 電話：026-275-6700

4 対象者

県、市町村、信州棚田ネットワーク登録団体、農地等保全団体、企業、個人

5 主 催

信州棚田ネットワーク（長野県農政部、長野地域振興局）、千曲市

6 研修内容

○基調講演：「棚田地域の振興について」 40分

講師：関東農政局 長野県拠点 地方参事官室 総括農政推進官 丸山 常行

棚田を取り巻く情勢や棚田地域振興法施行後の全国的な取組と現状を情報提供します。また、棚田地域振興コンシェルジュの活動状況や農林水産省の棚田地域支援の取組をご紹介します。

○事例紹介

①「姨捨棚田の保全活動の取組」 25分

講師：千曲市姨捨棚田名月会 会長 金井 實

・歴史ある姨捨棚田を守るために、日頃から取り組んでいる保全活動の事例発表や、荒廃地から現在の美しい棚田に至るまでの経緯・歴史などについてお話を伺います。

② 「月の都 千曲」歴史文化の宝」 25分

講師：千曲市歴史文化財センター職員

千曲市は、「姨捨棚田」保全活動支援の一環として、名勝指定、重要文化的景観選定、日本遺産の指定等を積極的に取り組んでいます。姨捨棚田における保全活動についての支援活動や、日本遺産に選定された歴史的ストーリーについてお話を伺います。

○意見交換：「棚田保全活動の課題と提言」 30分

：各講師・主催者（県・千曲市）および会場参加者による意見交換

関東農政局（棚田振興コンシェルジュ） 石野浩三 氏

長野県農地整備課長 飯島好文

千曲市農林課長 荒井茂夫

棚田保全団体（地元）、企業、学校関係者など、それぞれの立場で棚田に求める価値を共有するとともに、棚田保全や活用に向けての課題と方向性を見出し、棚田の新たな活用に活かすために参加者で意見交換し、議論を深めます。

7 参加申し込み方法

申込用紙により、令和2年（2020年）11月6日（金）までにメール、FAXにより受付します。

長野県農政部農地整備課 農地・水保全係 信州棚田ネットワーク担当 北條、永井

電話：026-235-7239（直通） FAX：026-233-4069

8 問い合わせ先

（総合）

長野県農政部農地整備課 農地・水保全係 信州棚田ネットワーク担当 北條、永井

電話：026-235-7239（直通） FAX：026-233-4069

（会場）

千曲市経済部農林課 農村振興係 担当 唐沢

電話：026-233-1111（代表） FAX：026-273-1921